

## アジア調査会シンポジウム「揺れる国際秩序をどう見るか——現状と展望」

一般社団法人アジア調査会は下記の要領でシンポジウムを開催致します。

シンポジウム「揺れる国際秩序をどう見るか——現状と展望」

7月1日（水）午後2時～4時半

慶應大阪シティキャンパス（大阪市北区大深町3-1、グランフロント大阪ナレッジ  
キャピタル北館タワーC10階）

参加無料。要予約。定員は先着80人。

米国とイスラエルによるイラン攻撃が世界経済の火種になり、高市早苗首相の台湾有事を巡る発言以降、中国が対日強硬姿勢を続けるなど、国際環境が混迷の度を深める中、各分野の日本の専門家が国際秩序のありようを展望します。

パネリストは、中西寛氏（京都大学教授）▽三牧聖子氏（同志社大学教授）▽錦田愛子氏（慶應義塾大学教授）▽国分良成氏（アジア調査会会長・慶應義塾大学名誉教授）。

参加をご希望の方は、アジア調査会事務局（電話03・3211・1616、ファクス03・3214・5975、Eメールajicho@aac.or.jp）へ氏名と連絡先を明記してお申し込みください。